

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	61	老健施設との避難入り口、廊下に物品が置いてある為、スムーズに避難誘導が出来難い。	避難通路であることを再認識し、物を置かないようにする。	・避難入り口、廊下の物品を片付ける。 ・避難通路であることを掲示し、物を置かないようにする。	1ヶ月
2	71	災害発生時に、入居者を安全且つ円滑に避難誘導する方法を身に付ける為、年2回の避難訓練の他に、定期的にホーム内で訓練を行う必要がある。	夜間帯においても全職員が的確な避難誘導が出来るようになる。	・2ヶ月に1回ホーム内で夜間想定 の避難誘導訓練を行う。 ・訓練実施後、職員間で課題点等を話し合い、より円滑な避難誘導 が出来るようその後の訓練に繋げていく。	12ヶ月
3					
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。